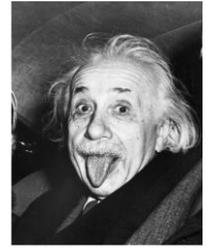




しーぱっぷ CPAP外来通信 第232号

2024.9
呼吸器内科

皆様こんにちは♪
CPAP 外来通信を手にとっていただき有難うございます。
さて今回は、『睡眠時無呼吸症候群の新しい治療方法』
をご紹介します。

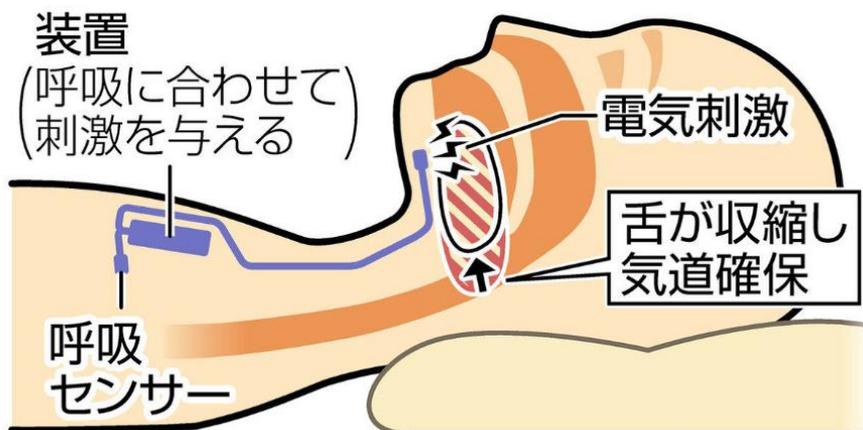


舌下神経電気刺激療法とは

現在まで、重症睡眠時無呼吸症候群の第一治療選択は経鼻持続陽圧呼吸療法：CPAP でした。しかし様々な理由で CPAP 治療に適さない、あるいは、CPAP 治療に耐えられないとの理由で CPAP を中止してしまう方がいらっしゃるのも現実でした。そこで、睡眠時無呼吸症候群の新しい治療法が開発されました。

中等症以上の閉塞性睡眠時無呼吸症候群の患者に対して行う治療法で、2021年6月に保険適用が認められました。本人の呼吸と同期して舌下神経を刺激し、舌基底部の筋収縮を誘発することで、上気道の閉塞を防ぐことができます。

舌下神経電気刺激療法のイメージ

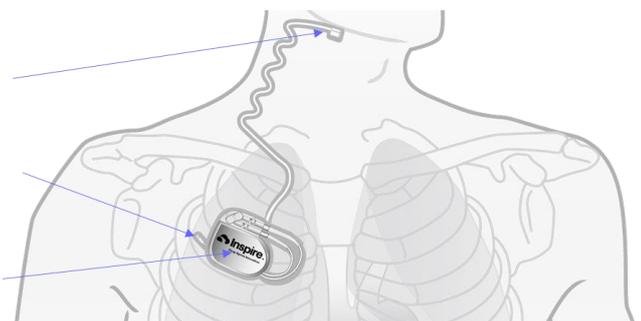


心臓ペースメーカーのようにデバイスを身体に埋め込みます。手術が必要な治療法で、CPAP と比較すると身体への侵襲が伴います。さまざまな手術適応の条件をクリアされた方に実施することができます。

刺激リード

センサーリード

デバイス



舌下神経電気刺激装置植込術が可能な病院はまだまだ少なく、国内では順天堂大学病院医学部附属順天堂医院、名古屋市立大学病院、藤田以下大学ばんだね病院があります。手術実施件数もまだまだこれからです。

来月の CPAP 外来は**第 2 木曜日**の 10 月 10 日（栗林医師）、**第 4 木曜日**の 10 月 24 日（栗林医師）に行いますので、お間違えのないように受診してください。

【CPAP は重症睡眠時無呼吸症候群：SAS に対する治療器です】

☆ 過去の CPAP 外来通信が呉共済病院ホームページでご覧になれます ☆ 発行/ 臨床研究科

